

# 真宗教団連合中央研修会（同和・靖国について）開催一覧

回数	第1回	第2回	第3回
期間	昭和56(1981)年9月10日～11日(1泊2日)	昭和57(1982)年9月7日～8日(1泊2日)	昭和58(1983)年10月7日～8日(1泊2日)
会場	興正派興正会館	本願寺派本願寺門徒会館	興正派興正会館
参加者	44名	64名	60名
講義・講師	「部落差別の実態と宗教者に願うこと」 <b>大賀正行</b> (部落解放同盟中央本部執行委員) 「同和問題と真宗」 <b>木越 樹</b> (大谷派同和推進本部長) 「靖国問題について」 <b>寿台順祐</b> (時局問題対策委員会委員長)	「靖国問題の現況」 <b>寿台順祐</b> (真宗大谷派宗会議員) 「真宗にとって靖国問題とは」 <b>二葉憲香</b> (龍谷大学学長) 「同和問題の今日的課題」 <b>仲田 直</b> (京都市文化観光局長) 「同和問題と真宗」 <b>仲尾俊博</b> (本願寺派同朋運動本部員) 「太陽の涙・石の証言」 ○映画学習 同和学习映画上映	「同和問題について」 <b>田村正男</b> (朝日新聞編集委員) 「真宗と同和問題」 <b>岩本慶輝</b> (本願寺派同朋運動本部員) 「靖国問題について」 <b>福島寛隆</b> (龍谷大学助教授) 「真宗と靖国問題について」 <b>稲城選恵</b> (本願寺派司教)

回数	第4回	第5回	第6回
期間	昭和59(1984)年9月11日～12日(1泊2日)	昭和60(1985)年9月11日～12日(1泊2日)	昭和61(1986)年9月9日～10日(1泊2日)
会場	緑風荘	緑風荘	緑風荘
参加者	約60名	57名	61名
講義・講師	「同和問題について」 <b>村越末男</b> (部落開放研究所理事長・大阪市立大学教授) <b>竹中智秀</b> (大谷専修学院主事) 「真宗の教えと靖国問題」 <b>和田 稔</b> (大谷派浄泉寺住職) 「靖国問題について(実際の取り組みの中から)」 <b>朝枝実彬</b> (靖国問題対策委員会副委員長)	「同和問題について」 <b>大西正義</b> (部落解放同盟中央本部副委員長・同兵庫県連合会委員長) 「同和問題について」 <b>柏原祐泉</b> (大谷大学名誉教授) 「靖国問題について」 <b>二葉憲香</b> (京都女子学園学園長) 「真宗の教えと靖国問題」 <b>桐山六字</b> (本願寺派伝道院副講師)	「同和問題について」 <b>友永健三</b> (部落解放研究所事務局長) 「同和問題について」 <b>近藤祐昭</b> (同朋大学助教授) 「靖国問題について」 <b>山崎龍明</b> (本願寺派教学本部研究部講師) ○シンポジウム 「靖国問題について」 <b>山崎龍明</b> (本願寺派教学本部研究部講師) <b>田中郁郎</b> (本願寺派基幹運動本部中央相談員) <b>児玉暁洋</b> (真宗大谷派大谷専修学院指導兼教学研究研究所員) <b>木山星生</b> (靖国問題対策委員会委員長)

回数	第7回	第8回	第9回
期間	昭和62(1987)年9月9日～10日(1泊2日)	昭和63(1988)年9月8日～9日(1泊2日)	平成元(1989)年8月29日～30日(1泊2日)
会場	緑風荘	緑風荘	洛兆
参加者	68名	67名	53名
講義・講師	「同和問題について」 <b>廣瀬 杲</b> (大谷大学教授) 「靖国問題について」 <b>池田勇諦</b> (同朋大学教授) 「真宗と同和問題」 <b>灘本愛慈</b> (本願寺派勧学) ○シンポジウム 「靖国問題について」 <b>波佐間正己</b> (本願寺派基幹運動本部中央相談員) <b>安藤維男</b> (大谷派総務部囑託) <b>木村真昭</b> (本願寺派妙泉寺副住職) <b>木山星生</b> (靖国問題対策委員会委員長)	「業論の問題」 <b>灘本愛慈</b> (本願寺派勧学) 「同和問題について」 <b>泉 恵機</b> (大谷派同和推進本部委員・大谷大学講師) 「靖国と浄土」 <b>竹中智秀</b> (大谷専修学院院長) 「霊について」 <b>児玉暁洋</b> (大谷派教学研究研究所員)	「真俗二諦」 <b>灘本愛慈</b> (本願寺派勧学) 「同和問題について」 <b>泉 恵機</b> (大谷派同和推進本部委員・大谷大学講師) 「靖国問題と浄土」 <b>児玉暁洋</b> (大谷派教学研究研究所員)

回数	第10回	第11回	第12回
期間	平成2(1990)年9月5日～6日(1泊2日)	平成3(1991)年9月5日～6日(1泊2日)	平成4(1992)年9月3日～4日(1泊2日)
会場	緑風荘	緑風荘	緑風荘
参加者	56名	53名	55名
講義・講師	「真俗二諦論について」 <b>梯 実圓</b> (本願寺派浄土真宗教学研究研究所教授 ・浄土真宗聖典編纂委員会編纂主監) 「観經の「是栴陀羅」について」 <b>西田真因</b> (大谷派教学研究研究所員) 「教学的課題としての「靖国」問題」 <b>桐山六字</b> (本願寺派教学研究研究所助教授) 「真宗と神祇」 <b>竹中智秀</b> (大谷専修学院長)	「部落開放基本法制定に向けて」 —教団人としてのわたしの歩みは— <b>杉本昭典</b> (本願寺派基幹運動本部員) 「部落差別から問われる浄土真宗の課題」 <b>河野義宣</b> (元大谷派同和推進本部員) 「仏事の回復と靖国問題」 <b>竹中智秀</b> (大谷専修学院長) 「靖国信仰と真実信心」 <b>山崎龍明</b> (本願寺派連研中央講師)	「同和問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>仲尾孝誠</b> (財)同和教育振興会主任・中央仏教学院講師) 「今、問われていること —真宗教団と部落差別—」 <b>岩本孝樹</b> (本願寺派中央基幹運動推進相談員) 「真宗門徒の国家観」 <b>竹中智秀</b> (大谷専修学院長) 「靖国問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>安藤維男</b> (独協学園教員)

回数	第13回	第14回	第15回
期間	平成5(1993)年9月7日～8日(1泊2日)	平成6(1994)年9月7日～8日(1泊2日)	平成7(1995)年9月6日～7日(1泊2日)
会場	緑風荘	緑風荘	緑風荘
参加者	54名	65名	59名
講義・講師	「同和問題に問われるもの」 <b>北条正徳</b> (大谷派教学研究研究所嘱託研究員) 「同和問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>金松俊一</b> (大谷派元同和推進本部要員) 「真宗における神祇観」 <b>桐山六字</b> (本願寺派教学研究研究所助教授) 「靖国問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>田中郁朗</b> (本願寺派基幹運動本部中央相談員)	「最近の教団内における問題について」 <b>武田達城</b> (本願寺派基幹運動本部中央相談員) 「同和問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>田中郁朗</b> (本願寺派基幹運動本部中央相談員) 「戦争と宗教」—日本国民と真宗門徒を生きる— <b>和田 稔</b> (大谷派浄泉寺前住職) 「靖国問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>玉光順正</b> (大谷派光明寺住職)	「「同和」と同朋」—水平社運動をめぐる— <b>藤井慈等</b> (大谷派研修部長) 「同和問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>訓覇 浩</b> (大谷派同和推進本部要員) 「私の8月15日」 <b>三宮義信</b> (本願寺派前中央仏教学院長) 「靖国問題にかかる視聴覚及び講義」 <b>後藤法龍</b> (本願寺派基幹運動本部中央相談員)

※第16回より靖国・同和を隔年にて開催

回数	第16回(靖国)	第17回(同和)	第18回(靖国)
期間	平成8(1996)年9月12日～13日(1泊2日)	平成9(1997)年9月29日～30日(1泊2日)	平成10(1998)年9月2日～3日(1泊2日)
会場	緑風荘	本願寺派聞法会館	本願寺派聞法会館
テーマ	—	—	今日的課題としての靖国問題
参加者	38名	39名	67名
講義・講師	「『戦争讃美に異議あり』 —戦死者の声なき声に聞く—」 <b>尾畑文正</b> (同朋大学教授) 「神々の笑い」 <b>金城 実</b> (平和彫刻家) ○ビデオ学習 「沖縄23万人の碑 戦後50年目の祈り」 〈平成7年(1995)年6月25日NHKスペシャル〉	「部落差別問題と真宗—なぜ私において 部落差別問題が重要な課題なのか—」 <b>谷 眞理</b> (大谷派同和推進本部要員) ○現地学習 「被差別部落の現状と差別の実態」 <b>井手町いづみ隣保館</b> 〈京都府綴喜郡〉 ○ビデオ学習	「靖国問題と有事立法」 <b>平野 武</b> (龍谷大学法学部教授) 「この道はいつか来た道～ 『周辺事態』の周辺を共に考える」 <b>楠 眞</b> (本願寺派中央基幹運動推進委員会委員) ○ビデオ学習 「20歳の憂国～終戦特集・ 日本のタブー『愛国心』を考える」 平成10年(1998)年8月15日 〈テレビ朝日系「ザ・スクープ」〉

回数	第19回(同和)	第20回(靖国)	第21回(同和)
期間	平成11(1999)年9月9日~10日(1泊2日)	平成12(2000)年2月14日~15日(1泊2日)	平成13(2001)年10月4日~5日(1泊2日)
会場	橿原ロイヤルホテル	本願寺派閩法会館	天王寺都ホテル
参加者	58名	57名	49名
講義・講師	<p>「国連人権教育の10年と 暮らしの中の人権文化」 川中俊彦 (奈良県部落解放研究所研究員代表)</p> <p>○資料館見学 水平社博物館 〈奈良県御所市〉</p> <p>○現地学習 柏原解放センター 西光寺 (全国水平社創設者西光万吉の生誕寺院) 〈奈良県御所市〉</p>	<p>「安養浄土と皇道楽土」 和田 稔 (大谷派浄泉寺前住職) 「靖国神社問題の現状」 安藤維男 (大谷派光輪寺住職)</p> <p>○ビデオ学習 「また軍服を着せますか」</p>	<p>「講義」 塩谷幸子 (部落解放同盟大阪府連合会向野支部)</p> <p>○資料館見学 堺市立平和と人権資料館 フェニックスミュージアム 〈大阪府堺市〉</p> <p>○現地学習 羽曳野市南食ミートセンター 羽曳野市立解放会館 〈大阪府羽曳野市〉</p> <p>○ビデオ学習 「ぬくもりのまち 羽曳野市向野」</p>

回数	第22回(靖国)	第23回(同和)	第24回(靖国)
期間	平成15(2003)年1月29日~30日(1泊2日)	平成15(2003)年9月30日~10月1日(1泊2日)	平成17(2005)年1月27日~28日(1泊2日)
会場	本願寺派築地別院	本願寺派津村別院	本願寺派広島別院
テーマ	靖国問題と真宗	—	非戦・平和
参加者	63名	61名	67名
講義・講師	<p>「真宗と国家」 池田行信 (武蔵野女子大学講師) 「非戦国家づくりと靖国訴訟の課題」 大山勇一 (靖国参拝違憲訴訟の会・東京弁護士)</p> <p>○現地学習 靖国神社・遊就館 〈東京都千代田区〉</p>	<p>「講義」 寺本良弘 (部落解放同盟西成支部書記次長)</p> <p>○資料館見学 大阪人権博物館リバティおおさか 〈大阪市浪速区〉</p> <p>○現地学習 西成人権文化センター 西成地区内各施設 〈大阪市西成区〉</p>	<p>「非戦・平和、ヤスクニ〜広島からの提言〜」 吉崎哲真 (本願寺派安芸教区西法寺住職) 「被爆体験講話」 櫻井賢三 (本願寺派安芸教区正向寺住職) 光寺重信 (本願寺派安芸教区光隆寺住職)</p> <p>○現地学習 平和記念公園 碑めぐり 国際会議場 〈広島市中区〉</p>

回数	第25回(同和)	第26回(靖国)	第27回(同和)
期間	平成17(2005)年9月29日~30日(1泊2日)	平成19(2007)年1月24日~27日(2泊3日)	平成19(2007)年8月29日~31日(2泊3日)
会場	大谷派宗務所	沖縄都ホテル 他	大谷派高田別院、本願寺派長野別院 他
テーマ	「いのちの尊厳」 〜真宗教団は何故「同和」問題に取り組むのか〜	「非戦・平和」	「愚禿釋親鸞」の名告りに学ぶ
参加者	59名	64名	37名
講義・講師	<p>「真宗と差別問題」 —見失われた首の飛ぶような念仏— 尾畑 文正 (同朋大学教授)</p> <p>○差別問題に関する提言 「真宗教団に期待するもの」 —部落解放運動の立場から— 小森龍邦 (部落解放同盟広島県連合会顧問・元衆議院議員)</p>	<p>沖縄平和ネットワーク</p> <p>○現地学習 沖縄県内の平和学習施設、戦跡等 平和祈念公園 平和祈念資料館 糸数壕 象のオリ 等</p>	<p>「差別墓石について」 加賀美公信 (部落解放同盟上田市協議会丸子町連絡会事務局長)</p> <p>「東日本の被差別部落の実態について」 斎藤洋一 (佐久市五郎兵衛記念館(財)信州農村開発史研究所)</p> <p>「旧望月町差別戒名墓石の取り組みについて」 高塚清美 (部落解放同盟佐久地区協議会役員)</p> <p>○現地学習 居多ヶ浜、恵信尼公廟所 長福寺、松代大本堂 等</p>

回数	第28回 (靖国)	第29回 (同和)	第30回 (靖国)
期間	平成21(2009)年2月12日～13日(1泊2日)	平成21(2009)年8月26日～27日(1泊2日)	平成24(2012)年10月11日～12日(1泊2日)
会場	本願寺派築地別院	本願寺派築地別院	本願寺派築地本願寺、神社本庁
テーマ	「靖国神社設立の歴史と現在の憲法改正等の動きから靖国問題を考える」	「関東の被差別部落の歴史と現状を学ぶ」	「国家神道と真宗～神道・靖国神社の歴史と内なる靖国問題」
参加者	57名	50名	57名
講義・講師	<p>「我が内なる靖国問題」  <b>楠 真</b>  (本願寺派基幹運動推進本部専門委員)  「憲法9条と靖国問題」  <b>高橋哲哉</b>  (東京大学大学院教授)  ○現地学習  靖国神社・遊就館  &lt;東京都千代田区&gt;</p>	<p>「点検糾弾会に学ぶ―信心の社会性―」  <b>藤澤正徳</b>  (浄土真宗本願寺派東京教区光教寺住職)  「関東の部落の歴史」  <b>藤沢靖介</b>  (東日本部落解放研究所事務局長)  ○現地学習  浅草弾左衛門の墓・皮革工場及び周辺</p>	<p>「神道の歴史と信仰について」  <b>浅山 雅司</b>  (神社本庁総合研究部研究課長)  「神社本庁が本宗と仰ぐ伊勢神宮について」  <b>稲 貴夫</b>  (神社本庁本宗奉賛部長)  「国家神道と真宗教団の内なる靖国」  <b>平田 厚志</b>  (龍谷大学文学部教授)  ○現地学習  靖国神社・遊就館  &lt;東京都千代田区&gt;</p>

回数	第31回 (同和)	第32回 (靖国)	第33回 (同和)
期間	平成25(2013)年7月31日～8月1日(1泊2日)	平成26(2014)年12月17日～18日(1泊2日)	平成27(2015)年9月3日～4日(1泊2日)
会場	真宗大谷派名古屋教務所 他	本願寺派築地本願寺 他	真宗誠照寺派 本山誠照寺、高浜町三松センター
テーマ	「東海地方(愛知県)の被差別部落の歴史と現状、並びに小笠原登氏の事績に学ぶ」	念仏者と靖国問題	差別法名・過去帳開示問題と部落差別について
参加者	49名	40名	41名
講義・講師	<p>「解放運動の精神への呼応  ～なほ誇り得る人間の血は、涸れずにあった～」  <b>訓覇 浩</b>  (真宗大谷派解放運動推進本部本部委員)  ○現地学習  あま市人権ふれあいセンター  真宗大谷派圓周寺  真宗大谷派名古屋教務所</p>	<p>「靖国神社をめぐる問題  ～政教関係を中心に～」  <b>平野 武</b>  (龍谷大学名誉教授)  ○現地学習  靖国神社・遊就館  &lt;東京都千代田区&gt;</p>	<p>「差別法名・過去帳開示問題について」  <b>岩本 孝樹</b>  (浄土真宗本願寺派 奈良教区奈良組常蓮寺住職・  一般財団法人同和教育振興会評議員)  「福井県の被差別部落」  <b>山下 敬太郎</b>  (部落解放同盟福井県連合会委員長)  ○現地学習  高浜町三松センター  真宗誠照寺派 本山誠照寺</p>

回数	第34回 (靖国)	第35回 (同和)	第36回 (靖国)
期間	平成28(2016)年7月26日～28日(2泊3日)	平成30(2018)年3月8日～9日(1泊2日)	平成30(2018)年12月6日～7日(1泊2日)
会場	浄土真宗本願寺派長崎教堂、真宗大谷派長崎教務所 他	真宗大谷派 しんらん交流館	築地本願寺、國學院大學・博物館
テーマ	「念仏者と靖国問題～非戦・平和の誓い～」	「現代における差別の現状～私にとって同和問題とは～」	「神仏分離の歴史を学ぶ」
参加者	49名	35名	47名
講義・講師	<p>「非核非戦」  <b>亀井廣道</b>  (真宗大谷派萬行寺前住職)  講話  <b>井手純一郎</b>  (浄土真宗本願寺派光源寺門徒)  ○現地学習  長崎原爆資料館  爆心地公園、平和公園  山里小学校  如己堂、永井隆記念館</p>	<p>「現代における差別の現状」  ～私にとって同和問題とは」  <b>阪本 仁</b>  (真宗大谷派解放運動推進本部本部委員)  「問いに向き合う」  ～差別問題の課題に取り組む意義について  <b>谷元 昭信</b>  (元部落解放同盟中央本部書記次長)  「部落差別の現状と部落問題克服への課題」  ～「部落差別解消推進法」の成立の意味からの考察</p>	<p>「出雲大社から見る神仏分離」  <b>西岡 和彦</b>  (國學院大學神道文化学部教授)  「靖国問題について」  <b>赤松 徹眞</b>  (本願寺派本願寺史料研究所長)  國學院大學博物館見学</p>

回数	第37回(同和)	第38回(同和・靖国)	第39回(靖国)
期間	2019(令和元)年9月10日～11日(1泊2日)	2022(令和4)年3月24日(木)	2023(令和5)年1月23日～25日(2泊3日)
会場	浄土真宗本願寺派 聞法会館	オンライン生配信	沖縄県内各地
テーマ	「是梅陀羅と差別問題について」	「同和・靖国問題にかかわる国家政策と真宗僧侶の在り方」	沖縄に学ぶ「非戦・平和」
参加者	研修38名・公開講座83名	視聴者数：約50名	35名
講義・講師	<p>「経典拜読の基本姿勢を確立する」</p> <p><b>満井 秀城</b> (本願寺派総合研究所副所長) 「対話を求めて」</p> <p><b>阪本 仁</b> (真宗大谷派解放運動推進本部本部委員) 「歴史から読み解く差別問題」</p> <p><b>渡辺 毅</b> (穀雨企画室代表) ○人権フィールドワーク 西陣&amp;千本地区(京都市北区) 案内：<b>渡辺 毅</b></p>	<p>「同和・靖国問題にかかわる国家政策と真宗僧侶の在り方」</p> <p><b>神戸 修</b> (浄土真宗本願寺派 住職/布教使/宗会議員)</p> <p>※当初、2022(令和4)年3月7日(月)～8日(火)の一泊二日の日程(会場：京都東急ホテル)にて開催を予定していたものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に鑑み、予定を変更して、「Zoomウェビナー」によるオンライン生配信にて開催した。</p>	<p><b>太田隆文</b> (ドキュメンタリー沖縄戦・映画監督)</p> <p><b>平良啓子・上原美智子</b> (沖縄戦体験者)</p> <p><b>佐喜眞道夫</b>(佐喜眞美術館館長)</p> <p>○ビデオ学習 「ドキュメンタリー沖縄戦」</p> <p>○現地学習 案内：沖縄平和ネットワーク 渡具知ビーチ、チビチリガマ道の駅「かでな」、魂魄の塔 佐喜眞美術館、対馬丸記念館 平和祈念公園、本願寺沖縄別院</p>

回数	第40回(同和)
期間	2024(令和6)年1月25日～26日(1泊2日)
会場	築地本願寺、慈光院
テーマ	映画「福田村事件」が問うもの ～関東大震災から100年を迎えて～
参加者	研修30名・公開講座39名
講義・講師	<p>「関東大震災朝鮮人虐殺100年を迎えて ～差別・被差別からの解放～」</p> <p><b>井上 慶永</b> (浄土真宗本願寺派住職/(一財)同和教育振興会理事) 「映画『福田村事件』が問うもの」</p> <p><b>森 達也</b>(映画監督) ○映画鑑賞 「福田村事件」</p> <p>○現地学習 都立横網町公園 東京都慰霊堂 東京都復興記念館</p>